

(9) 潮見町

人口		昼間人口	6,965人	夜間人口	13人	対象地区を含む周辺図（および周辺の避難施設・避難路・避難方向）			
想定される危険性	最大浸水深 (地点は右図参照)	1.0~3.0m ※千葉県津波浸水想定の場合				避難目標	津波一時避難施設 (または頑丈な建物の上階)	避難先	(津波一時避難施設) : 京葉港湾労働者福祉センター、アイシーエクスプレス株式会社京葉物流センター、南部清掃工場 工場棟、三井物産グローバルロジスティクス株式会社東関東支店東浜流通センター、ふなばし三番瀬環境学習館
	津波到達時間	70分 ※千葉県津波浸水想定の場合				<ul style="list-style-type: none"> ●避難は徒歩にて、地図の避難路を参考に避難目標を越えて遠くの高台や避難先を目指すことを基本とします。 ●下図は一例であり災害時には、周辺や自らの身体の状況から判断して避難行動をとり、安全確保に努めます。 			
	液状化発生の危険性	ほぼ全域で「極めて高い」または「高い」 ※平成29・30年度船橋市防災アセスメント調査(千葉県北西部直下地震)による予測の場合							
基本となる避難方法	避難方法の考え方	避難方法C: 避難対象地域の外までの距離が遠く、周辺の津波一時避難施設、頑丈な建物の上階に垂直避難する。				<p>地震発生 40分 70分 (第一波到達)</p> <p>津波一時避難施設へ避難 頑丈な建物の上階等へ緊急避難</p> <p>避難先を目指す。 地震発生から70分後、避難の余裕がないときは近くの頑丈な建物等に緊急避難を行う。</p> <p>※この時間軸は千葉県津波浸水想定の場合による一例であり、実際には、テレビ・ラジオ等あらゆる手段を用いて情報を収集し、避難行動の判断をする必要がある。</p>			
	避難目標	各津波一時避難施設、または頑丈な建物の上階				<p>津波一時避難施設へ避難 頑丈な建物の上階等へ緊急避難</p> <p>避難先を目指す。 地震発生から70分後、避難の余裕がないときは近くの頑丈な建物等に緊急避難を行う。</p> <p>※この時間軸は千葉県津波浸水想定の場合による一例であり、実際には、テレビ・ラジオ等あらゆる手段を用いて情報を収集し、避難行動の判断をする必要がある。</p>			
	避難先	(津波一時避難施設) : 京葉港湾労働者福祉センター、アイシーエクスプレス株式会社京葉物流センター、南部清掃工場 工場棟、三井物産グローバルロジスティクス株式会社東関東支店東浜流通センター、ふなばし三番瀬環境学習館				<p>津波一時避難施設へ避難 頑丈な建物の上階等へ緊急避難</p> <p>避難先を目指す。 地震発生から70分後、避難の余裕がないときは近くの頑丈な建物等に緊急避難を行う。</p> <p>※この時間軸は千葉県津波浸水想定の場合による一例であり、実際には、テレビ・ラジオ等あらゆる手段を用いて情報を収集し、避難行動の判断をする必要がある。</p>			
推奨される具体的な避難行動(避難路や避難先)		上記および右図記載の津波一時避難施設(京葉港湾労働者福祉センター、アイシーエクスプレス株式会社京葉物流センター、南部清掃工場 工場棟、三井物産グローバルロジスティクス株式会社東関東支店東浜流通センター、ふなばし三番瀬環境学習館)へ。				<p>津波一時避難施設へ避難 頑丈な建物の上階等へ緊急避難</p> <p>避難先を目指す。 地震発生から70分後、避難の余裕がないときは近くの頑丈な建物等に緊急避難を行う。</p> <p>※この時間軸は千葉県津波浸水想定の場合による一例であり、実際には、テレビ・ラジオ等あらゆる手段を用いて情報を収集し、避難行動の判断をする必要がある。</p>			
(参考)周辺の津波一時避難施設		—				<p>津波一時避難施設へ避難 頑丈な建物の上階等へ緊急避難</p> <p>避難先を目指す。 地震発生から70分後、避難の余裕がないときは近くの頑丈な建物等に緊急避難を行う。</p> <p>※この時間軸は千葉県津波浸水想定の場合による一例であり、実際には、テレビ・ラジオ等あらゆる手段を用いて情報を収集し、避難行動の判断をする必要がある。</p>			

千葉県津波
浸水想定に
よる浸水深

0.3m未満	0.5m以上1.0m未満	3.0m以上5.0m未満	10.0m以上20.0m未満
0.3m以上0.5m未満	1.0m以上3.0m未満	5.0m以上10.0m未満	

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 令元情複、第551号)